

# SHIZUOKA



いで湯の里——安倍奥(梅ヶ島・コンヤ・わらび野・油山)



安倍奥

## インフォメーション

**味覚民芸品**

イノシシ鍋 油山温泉、梅ヶ島温泉の名物料理です。肉や新鮮な山菜がいっぱい入り、冬には最高の食べ物です。

やまめ 安倍川上流の深流に棲息しており、新鮮なやまめ料理が食べられます。やまめの塩焼きなどは最高です。

梅ヶ島あざみ野焼 ご大層で陶器づくりをしている舞上工房。湯のみ、小皿、グイのみ、壺、人影等。問い合わせ：0542-69-2381

**ふるさと宅配便** (静岡市東区・島田市の人々へ) (静岡市東区・島田市の人々へ)  
 ■配布価格：1回5,000円 (送料込み)  
 ■配布回数：年3回 (12月、7月、10月)  
 ■配布内容：第1回 (12月) 一茶、干椎茸、わさび漬、干柿、こんにゃく、らっきょう巻、大根切干、梅加工品。  
 第2回 (7月) 一茶、干椎茸、わさび漬、きゅうり、手造り味噌、草もち、梅加工品  
 第3回 (10月) 一茶、干椎茸、わさび漬、さといち、梅ジャム、そば粉、こんにゃく  
 ■お問い合わせ：安倍奥梅ヶ島支所 ☎0542-69-2311 へどうぞ。

〈梅ヶ島温泉山菜まつり〉とき：4月29日、ところ：梅ヶ島温泉。  
 〈平野盆踊り〉とき：8月14・15日、ところ：少影院。  
 〈有東木盆踊り〉とき：8月14・15日、ところ：東雲寺。  
 〈薬師夏まつり〉とき：8月15日、ところ：松野別所平。

〈白髭神社祭り〉とき：10月17・18日、ところ：油山。  
 〈梅ヶ島温泉紅葉まつり〉とき：11月1日、ところ：梅ヶ島温泉。  
 〈新設感謝祭〉とき：11月23日、ところ：中平白髭神社  
 〈薬師冬まつり〉とき：1月16日、ところ：松野別所平。

**旅**

の

手引き

き

**平野・有東木の盆踊り**

静岡駅から北へ約20分、安倍川に沿ったところにあります平野地区。ここからさらに北上し、途中右に折れ、わさび田の中の道を登り始めると有東木地区です。この両地区には、黒無形文化財に指定されている盆踊りがあります。毎年8月14・15日に里あげて行われます。盆踊りの起源は鎌倉時代と伝えられています。本週調の物語小歌を歌いながら、大鼓に合わせて輪になって踊ります。踊りの中心に中踊りが1人入り、紙を頂いた威形の燈籠に火を灯した張笠をかぶり、輪の中を跳びはねます。男踊り、女踊りと呼ばれ男女別々に交互に踊る形態が珍しく、手に持つ様々なものにも大変興味深いものがあります。男踊りの「ささら踊り」「こきりこ踊り」なども種類、女踊りの「かつぎささら」「ひざたきかぶき」なども種類が継承されています。

**湯之神社**

梅ヶ島市宮温泉浴場の裏手にあります湯之神社。温泉湯元にあつて寛永時代、八の宮日蓮上人の勧誘によって祀られたと伝えられています。

昔、この地方の木こりが樹間の泉に戯れていた3匹の蛇を見つけ、それが梅ヶ島温泉の発見となったといわれています。よって、別名「三蛇神社」と呼ばれています。

**歌人吉井勇の文学碑**

「あめつちの 大き心に したしむと 駿河の山の 湯どころに 来し」これは旅を愛する歌人・吉井勇が梅ヶ島温泉を訪れ湯の香と自然を詠った歌の一部を碑にしたものです。歌碑は梅ヶ島市宮温泉浴場入口から3分ほど上ったところにあります。なお、吉井勇作詞による「梅ヶ島行進曲」「梅ヶ島小唄」などの歌も残されています。

**梅ヶ島温泉 電話<0542> 収容人員**

旅館 梅 薫 楼	69-2331	120名
〃 喜 久 屋	69-2043	60
〃 湯 の 島 館	69-2032	60
〃 泉 屋	69-2030	60
〃 い ち か わ	69-2157	62
〃 さ つ き 苑	69-2010	30
〃 梅 の 家	69-2050	25
〃 清 香	69-2048	30
〃 秀 旅 館	69-2208	13
〃 よ し と み 荘	69-2202	30
民宿 さ か や 旅 館	69-2039	30
〃 湯 の 華	69-2253	45
コンヤ温泉 電話<0542> 収容人員		
旅館 梅ヶ島観光ホテル	69-2213	70名

**宿のご案内**

民宿 志 村 荘	69-2212	25
〃 溪 山 荘	69-2215	30
〃 大 野 木 荘	69-2224	70
〃 安 倍 の 湯	69-2230	80
〃 ドライブイン 泉 荘	69-2232	35
(ペンション) 〃 瀬 の 森	69-2263	21
〃 平 野	69-2008	25
民宿 に し む ら	93-2044	25名
旅館 わらびの温泉	電話<0542>	収容人員
旅館 わらび野温泉	93-2136	30名
旅館 畑 山 温泉	電話<0542>	収容人員
旅館 元 湯 館	94-0155	80名
〃 油 山 山 荘	94-0156	50
〃 油 山 苑	94-0157	45

**お問い合わせ**

■観光のご案内

静岡市観光課 ☎0542(54)2111  
 静岡市観光協会 ☎0542(51)5880  
 静岡県観光案内所 ☎03(213)4831  
 静岡県名古屋案内所 ☎052(262)7471

■交通のご案内

静岡自動車駅前案内所 ☎0542(53)8835  
 新静岡バスセンター ☎0542(52)0505  
 静岡鉄道東合駅 ☎0542(54)5111  
 静岡市東名観光案内所 ☎0542(42)3737

■宿泊のご案内

梅ヶ島旅館案内所 ☎0542(89)2467  
 静岡駅前総合案内所 ☎0542(51)0665  
 (民宿については)  
 静岡市観光協会 ☎0542(51)5880

新しい光を求めて 新しい風を静岡100周年

昭和64年光と風の祭典



## 梅ヶ島温泉

## コンヤ温泉

## 油山温泉

心のやすらぎ、湯のぬくもりが忘れられない温泉郷

梅ヶ島温泉の手前5駅ほどのところにあります「コンヤ温泉」。市営コンヤの里テニスコートを中心に6軒の旅館、民宿が点在しており、ひなびた山里の情緒を楽しむことができます。

温泉は硫黄泉で、神経痛、リュウマチ、皮膚病、打身、創傷などによききます。



静岡市街から15駅と近い温泉郷「油山温泉」。戦国大名の先駆者今川氏の時代に舟桂尼が遊山保養したといわれる温泉郷。温泉は単純硫黄泉で、神経痛、糖尿痛、婦人病などによききます。

## わらびの温泉

油山温泉郷とコンヤ温泉郷のほぼ中間にあります「わらびの温泉」。目の前に安倍川の清流が注ぎ、旅館が1軒あります。温泉は単純硫黄泉で、神経痛、婦人病、創傷などによききます。



※コンヤ：梅ヶ島市営温泉浴場の2案内。営業時間は午前9時30分～午後1時30分。入浴料は大人150円、小人100円。定休日は毎週金曜日と第1日

静岡市街から45駅ほど北上した山合いの湯の里「梅ヶ島温泉」。のんびりとお湯につかりながら大自然がおりなす四季折々の美しい景色を満喫することができます。また、市営温泉浴場の露天風呂に入るのもいいものです。温泉は単純硫黄泉で、胃腸病、神経痛、糖尿痛、婦人病などによききます。

## 安倍の大滝

## 赤水の滝

自然が織りなす緑と水のハーモニー

コンヤ温泉郷から歩いて15分。安倍川の本流を思いきり滝つぼへ落とし、岩を削っている姿は、まさに男性的です。「赤水」の名は、大水のときに滝の水が茶褐色になったことからつけられたといわれています。



## 三段の滝

梅ヶ島市営温泉浴場から北へ歩いて10分。木立ちの中を細く三段になって落ちることから名付けられた三段の滝は、「赤水の滝」の男性的な滝と比べ、女性的なやさしさをもった滝です。



# 山合いに抱かれた自然の幸

## 安倍の大滝遊歩道

## コンヤの里梅園

## 日影沢金山跡

山ふところにそっと包まれる梅の香、緑の香り

梅ヶ島温泉の手前200を右に入り、大きい大きな吊り橋とちよびりスリルがあじわえる吊り橋を渡り約40分の遊歩道です。安倍峠、八幡嶺が見えかけれる沢沿いの山道は、新緑、紅葉の美しさに目を奪われます。



めざましばかりの大自然の息吹に思わず深呼吸したくなる山合いの里「コンヤ」。ここに、500本の梅の木が植えられた「梅園」があります。遅い春を待ちこがれて一斉に咲きほころぶ3月中旬、梅の香りに包まれた梅園を散策したり、ベンチでお弁当をひろげたりして、山里の春を満喫してみませんか。

梅ヶ島の「新田」を過ぎ、安倍川沿いに1駅ほど北上した右手の沢が日影沢金山跡入口です。現在、金山跡周辺に奉行屋敷跡や遊女屋敷跡、神社跡などが残っており、金を採取していた頃の賑わいが想像できます。



貴重な金山跡周辺を散策していただくこと現在、遊歩道をはじめ、橋、休憩舎、案内板などの整備を進め、将来は、奉行屋敷と遊女屋敷を復原する予定です。

## コンヤの里テニスコート

## 梅ヶ島キャンプ場

ふんはしゃいでしまふ静かな山里



コンヤ温泉郷に全天候型のテニスコートが5面あります。豊かな自然にすぼりつつまれ、さわやかな汗を流せもう気分は爽快です。テニスのあと、のんびり温泉につかり、心地よい労をいやして下さい。コートは、1時間あたり平日500円、日曜・祝日800円です。年末年始(12月30日～1月3日)は利用できません。

※ロコモ：テニスコートの申し込みは午後3時から4時の間、テニスコート管理事務所(☎0542-69-2328)へどうぞ。



申し込み、お問い合わせは市教育委員会スポーツ振興課(☎0542-54-2111)へどうぞ。



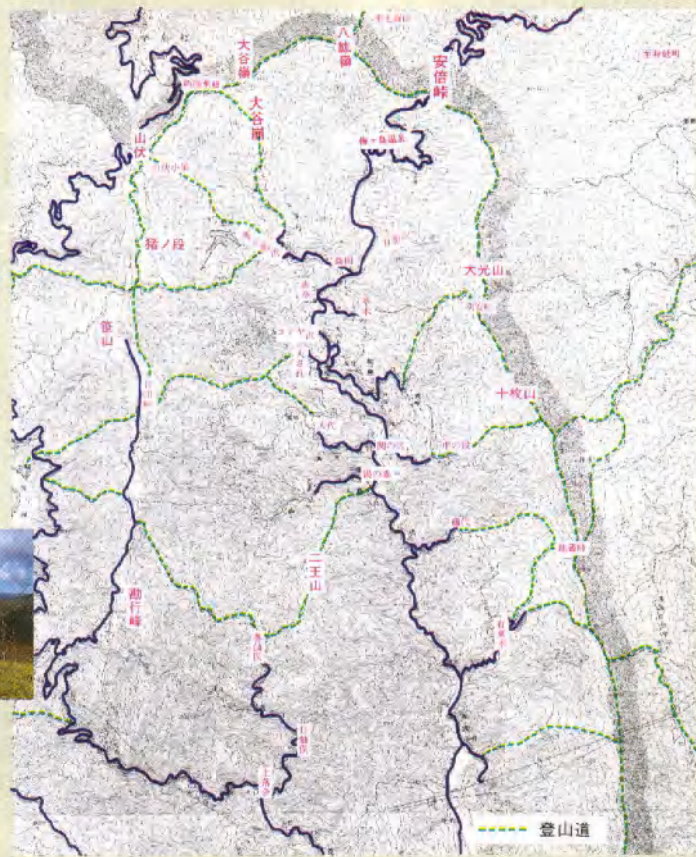


# 忘れかけた爽快さが、そこにある。

## 山伏岳



梅ヶ島方面から山伏岳に登るコースは、大谷崩からと、西日影沢からの2コースがあります。静岡駅からバスで約2時間、梅ヶ島新田で下車。約30分で西日影沢からの登路入口に着きます。さらに道をまっすぐ歩くこと約30分、林道終点に到着。ここが大谷崩からの登路入口です。どちらのコースも健脚向きです。山伏岳頂上は熊笹が繁り富士山をはじめ、大井川流域、安倍奥の山々が眺望できます。



## 大谷崩

山伏岳の登路途中にあります「大谷崩」。大崩れでは富士山の大沢崩れがあまりにも有名ですが、大谷崩も日本三大崩れの一つに数えられています。大谷崩の入口へは、西日影沢の分岐



から雑木林が茂る林道を歩いて約40分。ここが、大谷崩の底にあたる場所です。視界がいっきよに開き、大谷崩が頭上にせまってきます。新緑と紅葉の季節には荒涼とした岩肌とマッチし、美しい景観をつくり出します。

## 安倍峠

安倍峠は昔、武田信玄が金を山梨へ運んだといわれる異境の峠です。梅ヶ島市営温泉浴場前の県道を右折し、約300m進んだ左手が登山道入口です。そこから約60分で八紘嶺、安倍峠の分岐に出ます。安倍峠はまっすぐな山道を溪流沿いに進み、樹間を約40分登ったところ。峠からの景色は四季を通し美しく、特に紅葉がすばらしい。

## 十枚山



静岡駅からバスで約1時間45分、関の沢バス停で下車し、中ノ沢の集落をへて、中の段まで約60分。ここから約20分で十枚山への分岐に出ます。1つは直登コースで約1時間。もう1つは十枚峠経由で約2時間かかります。十枚山(1719m)の頂上からは、東に秀峰富士、北から西にかけては南アルプスの連山が、南には安倍川流域の山々が見え、四方の眺めは最高です。

## 八紘嶺

安倍峠との分岐を左の尾根に入り、富士見台までジグザグ道を登りつめると標高1,917mの八紘嶺頂上に着きます。山頂からの360度の眺望はすばらしく、東に富士、南に安倍川、北に南アルプス、甲府盆地が見えます。



### 交通のご案内

- 梅ヶ島温泉・安倍の大滝・三段の滝…静岡駅からバス2時間、梅ヶ島温泉下車
- コナヤ温泉・テニスコート・梅園・キャンプ場…静岡駅からバス1時間40分、大野木または碓佐島下車。
- 有東木…静岡駅からバス1時間20分、有東木下車。
- 平野…静岡駅からバス55分、平野下車。
- わらび野温泉…静岡駅からバス50分、わらび野温泉下車。
- 油山温泉…静岡駅からバス35分、油山温泉入口下車、徒歩20分。